

エゾシカ学の蔵書一覧です。

最終更新2009/12/31

タイトル	著者名	出版社	発行年
愛犬のための症状・目的別栄養事典	須崎恭彦	講談社	2008年
アイヌ語地名で旅する北海道	北道邦彦	朝日新聞社	2008年
アイヌ式エコロジー生活—治造エカシに学ぶ、自然の知恵	さとうち藍 関戸勇	小学館	2008年
アイヌのクマ送りの世界 ものが語る歴史13	木村英明 本田優子	同成社	2007年
新しい養魚飼料：代替タンパク質の利用	渡辺武	恒星社厚生閣	1994年
「旭山動物園」革命—夢を実現した復活プロジェクト	小菅正夫	角川書店	2006年
旭山動物園の奇跡	週刊SPA!編集部	扶桑社	2008年
アニマルトラック&バードトラックハンドブック	今泉忠明	自由国民社	2006年
アムールヒョウが絶滅する日	小林達彦	経済界	2005年
アラスカ永遠なる生命(いのち)	星野 道夫	小学館	2003年
アラスカ 風のような物語	星野 道夫	小学館	1999年
生かして防ぐ クマの害	米田一彦	(社)農山漁村文化協会	2005年
行き場を失った動物たち	今泉忠明	東京堂出版	2005年
生きる意味って何だろう? 旭山動物園園長が語る命のメッセージ	小菅 正夫	角川グループパブリッシング	2008年
イトウの養殖技術	川村洋司	新魚叢書	
イニニック 生命—アラスカの原野を旅する	星野 道夫	新潮社	1998年
犬語の話し方	スタンレー・コレン／著 木村博江／訳	文芸春秋	2002年
犬の科学—ほんとうの性格・行動・歴史を知る	スティーブン・ブディアンスキー／著 渡植貞一郎／訳	築地書館	2004年
犬の行動学	エーベルハルト・トルムラー／著 渡辺格／訳	中央公論新社	2001年
犬の行動と心理	平岩米吉	築地書館	1991年
犬の幸せ 私の幸せ—ワンコ先生が教える動物行動学	増田宏司	恒文社	2009年
犬は「しつけ」で育てるな! 群れの観察と動物行動学からわかったイヌの生態	堀明	築地書館	2007年
犬は知的にしつける—科学的理論に基づくと、こんなにカンタン!	西川文二／著	ジュリアン	2006年
犬を飼う知恵	平岩米吉	築地書館	1999年
イノシシから田畑を守る—おもしろ生態とかしこい防ぎ方	江口裕輔	(社)農山漁村文化協会	2007年
イノシシと人間—共に生きる	高橋春成	古今書院	2007年
いのちの食べかた	森達也	理論社	2004年
今、世界中で動物園がおもしろいワケ	久米 由美	講談社	2008年
イタリア料理 肉料理のアイデアと技法	岡谷文雄 他	柴田書店	2006年
牛を屠る	佐川光晴	解放出版社	2009年
海と森のドラマ 知床—オホーツク回廊を行く	読売新聞北海道支社編集部	響文社	2005年
エコロード—生き物にやさしい道づくり	亀山章	ソフトサイエンス社	2001年
エゾオオカミ物語	あべ弘士	講談社	2008年

エゾシカ飼うべ	(社)日本技術士会北海道支部 北海道技術士センター 地域産業研究会 エゾシカ分科会	(社)日本技術士会北海道支部 北海道技術士センター	2004年
エゾシカの旅	手島 圭三郎	リブリオ出版	2004年
エゾシカの被害と対策	(社)エゾシカ協会、(社)北海道開発技術センター	(社)北海道開発技術センター	2003年
エゾシカの保全と管理	梶光一 他	北海道大学出版会	2006年
エゾシカを食卓へーヨーロッパに学ぶシカ類の有効活用	大泰司紀之 他	大泰司紀之 他	1998年
大型哺乳類の生態と管理・保護ー北米大陸における現状と将来	J・L・シュミット他	文一総合出版	1992年
オオカミ 新装版ーその行動・生態・神話	エリック・ツイーメン、今泉みね子	白水社	2007年
オオカミと生きる	ヴェルナー・フロイント、今泉みね子	白水社	2008年
オオカミの魂(こころ)ー人と自然の新しい関係	マイケル・W. フォックス (著), Michael W. Fox (原著), 北垣 憲仁 (翻訳)	白揚社	1997年
オオカミを放つ 森・動物・人のよい関係を求めて	丸山直樹 他	白水社	2007年
大台ヶ原の自然誌 ー森の中のシカをめぐる生物間相互作用ー	柴田叡式 日野輝明	東海大学出版会	2009年
鬼首(おにこうべ)道路エコロードへの挑戦ー人と自然にやさしい道路をめざして	鬼首エコロード研究会	大成出版社	2003年
温暖化と生物多様性	岩槻邦男 堂本暁子	築地書館	2008年
カシミール3DとGPS・GISを使ったオリジナルマップ作成講座	山崎 利夫	古今書院	2006年
カシミール3D パーフェクトマスター編 (Windows対応) ー山と風景を楽しむ地図ナビゲータ	杉本 智彦	実業之日本社	2003年
家畜生産の新たな挑戦 (生物資源から考える21世紀の農学 第2巻)	今井裕	京都大学学術出版会	2007年
環北太平洋の環境と文化	北海道立北方民族博物館	北海道大学出版会	2006年
がんばれ!ベアー・ドッグ	太田 京子	草炎社	2006年
北のこぼれフィールド・ノートー18の言語と文化	津曲敏郎	北海道大学図書刊行会	2003年
Q&A 早わかり鳥獣被害防止特措法	自由民主党	大成出版社	2008年
魚類の自発摂餌: その基礎と応用	田畑満生	恒星社厚生閣	2001年
「クマの畑」をつくりましたー素人、クマ問題に挑戦中	板垣悟	地人出版	2005年
クマは眠れない	米田一彦	東京新聞出版局	2008年
毛皮と皮革の文明史ー世界フロンティアと掠奪のシステム	下山晃	ミネルヴァ書房	2005年
抗高齢化の秘策は鹿にあった!	八木高人	ぶんぶん書房	2008年
コケの謎	盛口満	どうぶつ社	2008年
The Wild Mammals of Japan	S. D. Ohdachi, Y. Ishibashi,	日本哺乳類学会	2009年
里のサルとつきあうにはー野生動物の被害管理	室山恭之	京都大学学術出版会	2003年
ザリガニ ニホン・アメリカ・ウチダ	川井唯史	岩波書店	2009年
ザリガニの博物誌: 里川学入門	川井唯史	東海大学出版会	2007年
サル対策完全マニュアル	伊沢紘生、宮城のサル調査会	どうぶつ社	2005年

サルと人間の環境問題—ニホンザルをめぐる自然保護と獣害のはざまから	丸山康司	昭和堂	2006年
サルはどのように冬を越すか—野生ニホンザルの生態と保護	和田一雄	(社)農山漁村文化協会	1994年
GISと市民参加	GIS利用定着化事業事務局 岡部 篤行	古今書院	2007年
鹿肉食のすすめ	CWニコル	東京環境工科学園出版部	2008年
シカの好奇心(シートン動物記8)	Emest Thompson Seton	紀伊国屋書店	1998年
シカの食害から日光の森を守れるか—野生動物との共生を考える	辻岡幹夫	随想舎	1999年
シカの生態誌(ナチュラルヒストリーシリーズ)	高槻成紀	東京大学出版会	2006年
自然環境解析のためのリモートセンシング・GISハンドブック	長澤良太 他	古今書院	2007年
自然再生のための生物多様性モニタリング	鷲谷いづみ 鬼頭秀一	東京大学出版会	2007年
自然はそんなにヤワじゃない—誤解だらけの生態系	花里孝幸	新潮社	2009年
自然卵養鶏法	中島正	農文協	1980年
ジビエ料理大全—野鳥獣の特性と調理の秘訣が一冊で学べる		旭屋出版	2006年
社員をサーフィンに行かせよう—パタゴニア創業者の経営論	イヴォン・シュイナード	東洋経済新報社	2007年
食育白書 平成19年版(2007)	内閣府	時事画報社	2007年
食卓から地球環境がみえる—食と農の持続可能性	湯元貴和	昭和堂	2008年
食糧争奪—日本の食が世界から取り残される日	柴田明夫	日本経済新聞出版会	2007年
知床自然観察ガイド	(財)知床財団	山と溪谷社	2004年
新版 北海道樹木図鑑	佐藤孝夫	亜璃西社	2008年
新版 北海道の高山植物	梅沢 俊	北海道新聞社	2009年
森林と野生動物—共存をめざす新しいつきあい方	(社)全国林業改良普及協会		2002年
新・動物の「食」に学ぶ	西田利貞	京都大学学術出版会	2008年
水産増養殖システム2		恒星社厚生閣	2005年
図解!ArcGIS—身近な事例で学ぼう	佐土原聡 他	古今書院	2007年
図解ArcGIS〈Part2〉GIS実践に向けてのステップアップ	川崎昭如 他	古今書院	2006年
図解食育—ほしいデータがすぐ見つかる!	藤沢良知	全国学校給食協会	2007年
図説 食肉・狩猟の文化史—殺生禁断から命を生かす文化へ	久保井規夫	拓植書房新社	2007年
生態学からみた自然保護地域とその多様性保全	大澤雅彦	講談社	2008年
生態学からみた野生生物の保護と法律	日本自然保護協会、NACS-J=	講談社	2003年
生態環境リスクマネジメントの基礎—生態系をなぜ、どうやって守るのか	浦野紘平 松田裕之	オーム社	2007年
生態系サービスと人類の将来—国連ミレニアムエコシステム評価	Millennium Ecosystem	オーム社	2007年
生態リスク学入門—予防的順応的管理	松田裕之	共立出版	2008年
生物多様性基本法	谷津義男・北川知克	ぎょうせい	2008年
生物多様性保全と環境政策—先進国の政策と事例に学ぶ	畠山武道 柿澤宏昭	北海道大学出版会	2006年

世界自然遺産 知床とイエローストーン：野生をめぐる二つの国立公園の物語	デール・R・マッカロー	知床財団	2006年
世界遺産をシカが喰う シカと森の生態学	湯元貴和 他	文一総合出版	2006年
世界遺産 知床の素顔 厳冬期の野生動物王国をいく	佐古浩敏 他	朝日新聞社	2005年
世界屠畜紀行	内澤旬子	解放出版社	2007年
ゼロからわかる生態学—環境・進化・持続可能性の科学	松田裕之	共立出版	2004年
相剋の森	熊谷達也	集英社	2007年
創造的な食育ワークショップ	金丸弘美	岩波書店	2007年
ゾウの時間ネズミの時間	本川達雄	中央公論新社	2007年
ソース—フランス料理のソースのすべて	上柿元勝	柴田書院	2007年
そのペットフードが病気の原因かもしれない	池田泰人 他	メタモル出版	2007年
食べてはいけない! ペットフード大解剖 愛犬編	岡本真一路 他	徳間書店	2004年
ダニの生物学	青木 淳一	東京大学出版会	2001年
旅をする木	星野道夫	文藝春秋	1999年
地域からのエコツーリズム	敷田麻実 他	学芸出版社	2008年
地球温暖化の科学	北海道大学大学院環境科学学院	有限中間法人 北海道大学出版	2007年
ツキノワグママークマと森の生物学	大井 徹	東海大学出版会	2009年
動物園にできること	川端 裕人	文藝春秋	2006年
動物園を楽しむ99の謎	森 由民	二見書房	2008年
動物忌避剤の開発	赤松清・藤井昭治	シーエムシー出版	2004年
動物たちの自然健康法—野生の知恵に学ぶ	シンディ・エンジェル	紀伊国屋書店	2006年
動物たちの反乱	河合 雅雄 林 良博	PHP研究所	2009年
動物の値段 シャチが一億円!?	白輪剛史	ロコモーションパブリッシング	2007年
ドキュメント 気象遭難	羽根田治	山と溪谷社	2003年
ドキュメント 道迷い遭難	羽根田治	山と溪谷社	2006年
特用畜産ハンドブック	新版特用畜産ハンドブック編集委員会	(社)畜産技術協会	2007年
屠場—みる・きく・たべる・かく	三浦 耕吉郎	晃洋書房	2008年
トナカイ塩の道 (シートン動物記7)	Emest Thompson Seton	紀伊国屋書店	1998年
トナカイ牧畜民の食の文化・社会誌—西シベリア・ツンドラ・ネネツの生業と食の比較文化	吉田睦	彩流社	2003年
どんぐりの雨—ウスリータイガの自然を守る	ミハイル・ディメノーク	北海道大学図書刊行会	1997年
77のしぐさでわかる犬の気持ち	ライフサポート・ネットワーク/編著	幻冬舎	2004年
肉食の思想—ヨーロッパ精神の再発見	鯖田 豊之	中央公論新社	1966年
ニホンカモシカのたどった道—野生動物との共生を探る	小野勇一	中央公論新書	2000年
ニホンザルによる農作物被害と保護管理	渡辺邦夫	東海大学出版会	2000年
日本人とオオカミ—世界でも特異なその関係と歴史	栗栖 健	雄山閣	2004年
日本の哺乳類学 1 2 3	本川雅治 他	東京大学出版会	2008年
ノーザンライツ	星野 道夫	新潮社	2000年
脳はよみがえるボケない脳	原敬二郎	ダイセイコー出版	2004年
廃棄物処理・再資源化技術		シーエムシー出版	1999年
歯から読みとるシカの一生	高槻成紀	岩波書店	1998年

ハチはなぜ大量死したのか	ローワン・ジェイコブセン (著), 中里 京子 (翻訳)	文藝春秋	2009年
発酵利用の自然養鶏	笹村出	農文協	2004年
皮革ハンドブック	日本皮革技術協会 皮革ハンドブック編集委員会	樹芸書房	2005年
罌撃ち	久保俊治 / 著	小学館	2009年
ヒグマ学入門—自然史・文化・現代社会	天野哲也 他	北海道大学出版会	2006年
人が学ぶイヌの知恵	林谷 秀樹 他	東京農工大学出版会	2009年
人が学ぶ植物の知恵	荻原勲 平沢正 福嶋司	東京農工大学出版会	2008年
人と犬のきずな—遺伝子からそのルーツを探る	田名部雄一 / 著	ポピュラー・サイエンス	2007年
ヒトと動物—野生動物・家畜・ペットを考える	林良博 他	朔北社	2002年
フード・マイレージ—あなたの食が地球を変える	中田哲也	日本評論社	2007年
プレップ環境法	北村喜宣	弘文社	2006年
ふんコロ昆虫記—食糞性コガネムシを探そう	塚本圭一	トンボ出版	2009年
HEP入門—“ハビタット評価手続き” マニュアル	田中章	朝倉書店	2006年
ぼくは猟師になった	千松信也	リトルモア	2008年
保全生態学入門—遺伝子から景観まで	鷲谷いづみ 他	文一総合出版	2007年
保全生物学	樋口広芳	(財) 東京大学出版会	2001年
北加伊エゾシカ物語	藤原英司	朝日新聞社	1985年
北海道・自然のなりたち	石城謙吉 福田正己	北海道大学図書刊行会	1994年
北海道の湿原	辻井達一 他	北海道新聞社	2007年
北海道・緑の環境史	俵浩三	有限中間法人 北海道大学出版会	2008年
「北海道 野鳥ハンディガイド」	大橋弘一	北海道新聞社	2009年
北方民族 歌の旅	谷本一之	北海道新聞社	2006年
哺乳類の生物学 [全5巻] 分類 形態 生理 社会 生態	金子之史、大泰司紀之、坪田敏男、三浦慎吾、高槻成紀	(財) 東京大学出版会	1998年
マタギ 矛盾なき労働と食文化	田中康弘	樫出版社	2009年
みんなが知りたい水族館の疑問50	中村 元	ソフトバンククリエイティブ	2007年
モツ・キュージーヌ—レストランの内臓料理	大西敏雅・菊池美升	柴田書店	2004年
森を創る 森と語る	CWニコル他	岩波書店	2002年
屋久島—巨木の森と水の島の生態学	湯元貴和	講談社	2005年
屋久島の植物—世界自然遺産の島を歩く	川原勝征、初島住彦	南方新社	2003年
屋久島 高地の植物—世界自然遺産の島	川原勝征、初島住彦	南方新社	2001年
野生イヌの百科	今泉 忠明	データハウス	2007年
野生生物保全教育入門—生物多様性を未来に伝える	小原秀雄 他	少年写真新聞社	2006年
野生動物観察事典	今泉忠明	東京堂出版	2004年
野生動物救護ハンドブック—日本産野生動物の取り扱い	野生動物救護ハンドブック編集委員会	文永堂出版	2004年
野生動物と共存出来るか	高槻成紀	岩波書店	2006年
野生動物調査痕跡学図鑑	門崎允昭	北海道出版企画センター	2009年

野生動物の交通事故対策—エコロード事始め	大泰司紀之 他	北海道大学図書刊 行会	1998年
野生動物の生態と農林業被害—共存の論理を求めて	三浦慎悟	(社) 全国林業 改良普及	1999年
野生動物の研究と管理技術	日本野生動物医学会 野 生生物保護学会 監修	文永堂出版	2001年
野生動物発見!ガイド	福田史夫	築地書館	2007年
野生動物問題	羽山伸一	地人書館	2003年
山の畑をサルから守る—おもしろ生態とかしこい防ぎ方	井上雅央	(社) 農山漁村文 化協会	2007年
山と田畑をシカから守る—おもしろ生態とかしこい防ぎ方	井上雅央 金森弘樹	(社) 農山漁村文 化協会	2006年
夢の動物園 旭山動物園の明日	坂東 元	角川学芸出版	2008年
よいくまわるいくま—見分け方から付き合い方まで	萱野茂 前田菜穂子 稗 田一俊	北海道新聞社	2006年
養殖の餌と水：影の主役たち	杉田治男	恒星社厚生閣	2008年
よくわかる鳥獣被害対策のポイント—被害防止から活用まで	野津 喬・須永 重夫	大成出版社	2009年
以下 学術情報センター[オホーツク]所蔵			
北に生きるシカたち—シカ、ササそして雪をめぐる生態学	高槻成紀	どうぶつ社	1992年
シカ類の保護管理 ヨーロッパ・北アメリカにおける理論と実際	北海道農政部		1992年